令　和　6　年　3　月　26　日

支出負担行為担当官
大阪航空局長　村田　有

「対馬ＶＯＲ／ＤＭＥ装置更新その他工事外１件工事」質問回答書

標記の仕様書等に関する質問事項について、下記のとおり回答致します。

記

	質問に関する入札説明書、特記仕様書等の記載箇所	質　問　事　項	回　答
1	08仕様書 内　阪空ARI-21-201 対馬VOR/DME装置更新その他工事 仕様書 P.7	「7.フェンス補修」に含まれる具体的な作業内容がわかりませんので、これに該当する図面等を御提示願います。 （該当箇所、補修内容，使用材料および数量等）	該当する図面は見積に必要な図面等の交付の際に提示しますが、VOR/DMEサイトを囲うフェンスの12か所（全長で50m）の補修となります。補修内容は有刺鉄線#14φ2.0の張り替えです。 なお、3段分の張り替えとなるため、有刺鉄線の所要数量として150mを見込んでいます。
2	08仕様書 内　阪空ARI-21-201 対馬VOR/DME装置更新その他工事 仕様書 P.7 09図面_Part1 P.3	「8.階段手摺補修」について、補修対象となる部分の面積を判読することができません。当初設計において見込んでおられる面積を御教示願います。	補修対象は10.5m2を見込んでいます。
3	09図面_Part3 P.11	『ILS-91B型 遠隔制御監視装置』　の設置場所をご教示頂けないでしょうか。（撤去ｹｰﾌﾞﾙ長が算出できないため）	『ILS-91B型 遠隔制御監視装置』は誤記ですので、本工事では本装置及び本装置に付随する600VEM-CE5.5sq-2Cの撤去は不要です。
4	08仕様書 内　阪空ARI-22-223 対馬空港RAG装置更新その他工事 仕様書 P.5 09図面_Part5 P.11 09図面_Part5 P.12	「1.雷害対策設備設置」の避雷針は官給品だと解釈してよろしいでしょうか。工事手配品の場合には「使用材料，規格，数量等」を御教示願います。 また、接地線について、配線ルート等を記載した図面を御提示下さい。	仕様書の誤記です。 本工事では避雷針の設置は行いません。
5	仕様書全般 （作業時間帯）	作業時間帯が指定、もしくは制約される工程があれば、御教示願います。	本工事では、作業時間が制約される工程を想定していません。 制限表面を超える場合は、県管理事務所と作業時間を調整する必要がございます。

6	仕様書全般 （労務単価）	本設計価格では「令和6年3月から適用する公共工事設計労務単価（国交省公示）」が用いられていると考えてよろしいでしょうか。	ご認識のとおりです。
7	仕様書全般 （間接工事費の算定方法）	本工事は「VOR/DME装置更新」，および「RAG装置更新」の二つの工事が含まれていますが、間接工事費（共通仮設費・現場管理費）は各々の工事について個別に算出されているのか、或いはこれらの直接工事費を合算した金額に対して算出されているのかについて御教示願います。	二つの工事の直接工事費を合算した上で間接工事費を算出いたします。
8	仕様書全般 （間接工事費の算定方法）	上記に関連して、直接工事費を合算した金額に対して算出されている場合、工種区分は「A」だと考えてよろしいでしょうか。	一括して工種区分「A」となります。